



「今、私に出来ること」

※今回は、オムニバス形式で啓発ピラを作成しました



できることから始めましょう

人権って難しく思えますが、私たちにできることから始めればよいと思います。何も特別なことをするのではなく、想像する事と、今できる事をやってみる。

「あれ？あの人、困ってるんじゃないかな？」と。

手をさしのべること、声をかけること、一緒に歩くこと、笑顔で話すこと、話を聞くこと、一緒に考えること、感謝の気持ちをもつこと、相手を思いやること、人を愛すること・・・

例えば、電車の中で席を譲るなど、少し照れくさいけど、初心に立ち返って、できることから、はじめましょう。あなたにも、たくさんできることがあります。

世界には、約73億人もの人がいます

この世の中で、「自分」は「自分」しかいません。

誰もが得手・不得手とすることやコンプレックスを持っています。

それは、個性であって、自分の価値でもあります。

まずは、自分の価値を見つめなおし、次に、他の人の価値を認め受け容れる事で、多様性を受け入れる心の広さが持て、それぞれが尊重し合えるのではないのでしょうか。

よく泣く人を単に「涙もろい」と見るのか、「感情が豊かで、人の痛みに寄り添うことができる」と見るのか、そこには、大きな違いがあるのではないのでしょうか。先入観や偏見を持たないことを常に心がけたいものです。

ペットは、私たち人間のパートナーです

ペットは、いっしょに生活する中で、心を癒してくれたり、愛情を注いだり、いろんな思い出を私たち家族に残し、さまざまな学びを与えてくれます。初めはなつくのにかかっても、愛情をもって接し、それに応えてくれると非常に嬉しいものです。多くの方は、ペットを家族の一員であると認識し、人間の家族と同様の扱いをしているのではないのでしょうか。

しかし、今、全国で年間に殺処分される犬猫は約13万匹。犬猫が長寿になり、飼い主が飼えなくなって保健所等に持ち込まれることも多いそうです。

子犬や子猫のときは誰もが可愛く大切にされますが、今、私たちにできることは責任をもって目の前の小さな命を大切に最後まで全うすることではないのでしょうか。

宇陀市人権啓発活動推進本部